2024.2.2

安全データシート

作成日：2020年9月1日

改訂日：2024年2月2日（改訂5）

1.化学品及び会社情報

製品の名称：ハクゾウ環境クロスWブロックNEO

会　　社：ハクゾウメディカル株式会社

住　　所：大阪府大阪市中央区徳井町2-4-9

担 当 部 門：研究開発部

電 話 番 号：06-6942-0390

ファックス：06-6942-2662

2.危険有害性の要約

GHS分類

環境に対する有害性

水生環境有害性　短期（急性）　　区分３

水生環境有害性　長期（慢性）　　区分３

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示　　：分類基準に該当しない

注意喚起語　　：分類基準に該当しない

危険有害性情報：長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き：【安全対策】

●使用前に、安全データシートを読み理解した上で作業すること。●取り扱いの後はよく手を洗うこと。●必要に応じて保護眼鏡、保護手袋をすること。●環境への放出を避けること。

【応急措置】

●眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。●眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。

【保管】

●製品容器は密閉して保管し、漏洩しないように注意する。●直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。●子供の手の届かない所に保管する。

【廃棄】

●都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別　　混合物
化学名又は一般名　　界面活性剤を含有する水溶液（不織布に含まれている）

4.応急措置

吸 入 し た 場 合
：被災者を新鮮な空気の場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
必要に応じて、医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合
：汚染された衣服を脱ぎ、多量の水と石けんで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合は医師の診断／手当てを受けること。
眼 に 入 っ た 場 合
：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外すこと。
異常がある場合は、医師の診断を受ける。
飲 み 込 ん だ 場 合
：水でよく口の中を洗浄する。必要に応じて、医師の診断を受ける。

5.火災時の措置

消 火 剤：周辺火災に応じた消火剤を使用する。二酸化炭素、粉末、泡、霧状の水、乾燥砂など
使ってはならない消火剤：データなし
特有の消火方法：消火作業は、風上から行う。危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合は、散水し冷却する。
消火を行う者の保護：消火作業では適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
：漏出時の処理を行う場合には、必要に応じてゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用する。
環境に対する注意事項　：漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
：(少量）ウエス等で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよくふき取る。
（多量）土砂等で囲って流出を防止し、砂または土、おがくず等で吸着させ、回収用容器に戻す。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：取り扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように適切な保護具を使用する。屋内作業場における取り扱い場所では局所排気装置を使用する。

安全取扱注意事項：使用後は容器を密閉する。漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。

接触回避：データなし

衛生対策：取り扱い後はよく手を洗う。

保管

安全な保管条件：直射日光を避け、冷所、換気の良い場所で貯蔵する。製品容器は密閉して保管し、漏出しないように注意する。

安全な容器包装材料：ポリエチレン、ガラス等の耐食性容器

8.ばく露防止及び保護措置

設備対策：直接取り扱う場所には、局所排気を設置する。また、全体排気設備が望ましい。取り扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具：保護マスク

手の保護具：ゴム製保護手袋

眼の保護具：保護メガネ（ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護具 ：保護衣、安全靴

9.物理的及び化学的性質

物理状態	：液体
色	：無色透明
臭い	：特異臭
融点／凝固点	：データなし
沸点又は初留点および沸点範囲	：データなし
可燃性	：データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	：データなし
引火点	：なし
自然発火点	：データなし
分解温度	：データなし

ｐH	: 7.8
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に易溶
n-オクタノール／水配分係数（log 値）	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度（比重）	: 1.00（25℃）
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

数値は代表値

10.安定性及び反応性

反応性　　：通常の取り扱いにおいて安定である。
化学的安定性　　：通常の取り扱いにおいて安定である。
避けるべき条件　　：日光、熱
危険有害な分解生成物：データなし

11.有害性情報

急性毒性　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
皮膚腐食性／刺激性：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
呼吸器感作性　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
皮膚感作性　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
生殖細胞変異原性　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
発がん性　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
生殖毒性　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）
　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。
誤えん有害性　　：判定の結果、区分に該当しないか分類できない。

12.環境影響情報

生態毒性
　水生環境有害性　短期（急性）：判定の結果、区分３とした。

水生環境有害性　長期（慢性）：判定の結果、区分３とした。
残留性・分解性　：データなし
生体蓄積性　：データなし
土壌中の移動性　：データなし
オゾン層への有害性　：データなしのため、分類できない。

13.廃棄上の注意

残余廃棄物：廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。
汚染容器・包装：容器は内容物を完全に除去した後、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14.輸送上の注意

国際規制
国連番号　：該当しない
国連分類　：該当しない
国内規制
陸上規制情報：消防法及び労働安全衛生法等の規定に従う。
海上規制情報：船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報：航空法の規定に従う。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策
：容器の破損、漏れがないことを確かめる。運搬に際しては、直射日光や雨水の浸透を防止するための被覆をするとともに、包材に漏れの無いことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15.適用法令

消防法：該当しない
毒物及び劇物取締法：該当しない
労働安全衛生法：該当しない
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）：該当しない

16.その他の情報

主な参考文献

「GHS 対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針」
日本化学工業協会（2019）
「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）JIS Z 7253:2019」日本規格協会
「GHS に基づく化学品の分類方法　JIS Z 7252:2019」　日本規格協会
「GHS 分類結果データベース」独立行政法人　製品評価技術基盤機構（NITE）
「緊急時応急措置指針〔ERG2020 版〕」日本化学工業協会（2021）
「ezCRIC™」　日本ケミカルデータベース

記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを前提としたものなので、これらを参考にして、自らの責任において、個々の取扱いにおいて適切な安全策・適切な処置をとられますよう、お願いします。